



山ノ内町立

# 山ノ内中学校 学校だより

令和7年12月23日



## 2学期終業式の校長講話より 「山ノ内町こども基本条例」について◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

今日で長かった2学期が終わります。11月末から12月にかけて3クラスが学級閉鎖となるほど、インフルエンザが流行しました。変異株が確認されているようで、今年は感染力がとても強いという印象です。

12月11日には、石川県の富来中学校とのリモート交流が行われました。志賀町は金沢市から北の能登半島の根本にあたる場所にあり、人口約1万7千人、富来中は全校生徒が52人だそうです。住んでいる町や学校の紹介をしあって、互いについて知ることができました。先日も震度4の地震があり、心配です。富来中の皆さんが安心して生活できることを願います。今後もこのご縁をつないで欲しいと思います。

今日は、6月の校長講話でも触れた「山ノ内町こども基本条例」について話したいと思います。まず、町の教育委員会がつくった資料で説明します。

この条例には、「町、保護者、町民及びこどもが育ち学ぶ施設の関係者は、こどもが安全で安心して育ち学ぶことができるよう次に掲げるこどもの権利を尊重するものとする」とあります。そして、こどもがもつ権利として、(1) 生きる権利 (2) 育つ権利 (3) 守られる権利 (4) 参加する権利があります。

11月16日に行われた「学校づくりシンポジウム」にまちづくりこども委員会のメンバーである1年生女子2名が参加して、自分の考えを自分のことばで話してくれました。これはまさに、4つ目の参加する権利（今回は、意見を言える権利）に当てはまることだと思います。

あと4年と3ヶ月後の令和12年4月には、町内の小中学校が一つになって、山中敷地内に義務教育学校としてスタートします。新しく建てる校舎や今使っている中学校校舎や教室など施設面での検討がこれから始まります。また、新しい学校は1年生から9年生までのつながりをもった学校になるので、その学習内容や方法などソフト面での検討も始まります。これらを考えるときに、先生方を含む大人だけで考えるのではなく、こどもたちの意見を取り入れる必要があります。今、中学生である皆さんは開校する時には卒業してしましますが、自分たちの後輩（または兄弟がいる人がいるかもしれませんね）がどういう環境で学校生活を送ってほしいかを一緒に考え

### 1989年 国連総会「児童の権利に関する条約（こどもの権利条約）」



#### 条約（じょうやく）とは

国と国（または国際機関）の間で、書面で合意した約束のことです。みんなて守るべきルールを決める時に使われます。

こどもの権利条約は世界の196の国と地域が「守ります!」と言っています!

お友達同士で「秘密を守る」、「おもちゃのルールを決める」のような約束を紙に書いたものが条約です。

もちろん 日本でも!



### 山ノ内町こども基本条例

#### ○条例とは

町民が安心して暮らすために、町全体で大切にしたい考え方や行動について取り決めた文章で、町議会が承認したものです。

例えば、「山ノ内町をきれいにする条例（平成9年10月29日条例第23号）」は、「美しくさわやかな環境を形成するために、町、町民等、事業者等及び所有者等が一体になって、廃棄物の散乱を防止するため必要な事項を定める事により、清潔で快適な環境の確保に寄与すること」を目的としています。

国が約束しているのに、何で町で条例をつくるの??

すべてのこどもが幸せな生活を送ることができる社会を目指して、その基本的な考え方をはっきりとさせ、町全体で、こどもに関する取組「こども施策」を進めるためにつくられました。

### 山ノ内町こども基本条例の考え方



☆ 一人ひとりのこどもを権利の全面的主体として尊重すること。

→ みんなは守られるべき存在であると同時に、自分の権利を積極的に使えます

☆ 一人ひとりのこどもの最善の利益を第一に考えること。

→ 何かを決めるとき、将来も考えながら、あなたにとって一番よいと思うことを考えます

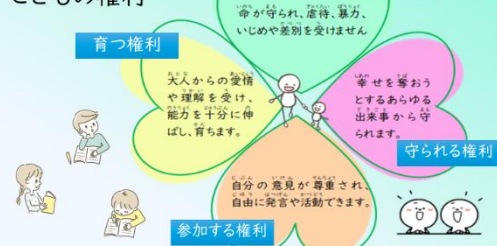
☆ 一人ひとりのこどもの多様性に寄り添うこと。

→ あなたの個性を安心して発揮できるよう、大人は支援や助言をします

☆ 子育てしやすいまちづくりに地域全体で取り組むこと。

→ 安心してこどもを育てることができる町を、町の大人みんなで作ります

### こどもの権利



### こども施策について意見を言いたいです



みなさんや若者の意見を聴きながら町は、こども施策を進めていきます。

てほしいと思います。

話は変わりますが、先週12月18日に生徒総会が行われ、新役員が承認されました。また、19日には引継会もありました。3年生の皆さん、ここまで本当にお疲れ様でした。皆さんが大事にした「挑戦して、実践する」姿は後輩に受け継がれます。本当に、ありがとうございました。1、2年生は3年生の姿から学んだことを生かし、発展させましょう。

さて、明日から1月7日までいよいよ冬休みに入ります。うがい・手洗い・マスクをし、自分の体を毎日チェックして、健康に過ごしましょう。また、家族の一員として家庭に貢献する休みにしてください。交通安全にはくれぐれも気をつけ、よい年を迎えましょう。そして、1月8日には、全員元気に会えることを楽しみにしています。



## 第2回生徒総会・生徒会引継会

12月18日（木）に生徒総会が行われました。3年生が中心となる生徒会活動のまとめとなります。質疑応答では、自分の言葉で誠実に答えようとする委員長、副委員長の成長した姿が随所に見られました。生徒会スローガンは「Trial and error」、従来の活動だけでなく、新たな取組にも挑戦し、成果を残した生徒会活動ですが、校長先生からは「エラーしてもカバーすれば大丈夫」という励ましの言葉がありました。翌日には、早速引継ぎ会が行われ、2年生新役員へ活動の中心が引き継がれました。1月からは1・2年生が主体となり、生徒会活動が再スタートとなります。



## 富来中学校とのオンライン交流会



能登半島地震に際し、生徒会が災害義援金を贈った縁で昨年メッセージをいただいた、石川県志賀町立富来中学校の生徒会とオンラインでの交流会が行われました。互いの学校の様子や特徴的な取組、活動等を紹介し合った後は、今後やってみたいこと等について意見交換しました。「実際に会ってみたい」という声も多くありました。継続的な交流機会に発展していくといいですね。

## 「税についての標語・作文」「読書感想文」表彰式が行われました

11月26日（水）「税についての標語・作文」、12月17日（水）「県読書感想文コンクール」の表彰式が校内で行われ、それぞれ9名、2名の生徒が受賞し、関係者から賞状が授与されました。この他にも全国中学生作文コンクール、防火ポスターコンクール、人権作文コンテスト等でも入賞、受賞のあった2学期でした。



## A snowman made of snowballs with sticks for arms and a carrot for a nose, standing in a snowy courtyard in front of a school building.

山ノ内町立山ノ内中学校 文責： (教頭)  
TEL 0269-33-3604 Fax 0269-33-8438